

伝統と先端の融合

G



あしたのメトロ



銀座線



Vol. 10

変わらないものと、新しいものを 90年分積み重ねてきました

2017年12月30日、地下鉄開通90周年を迎えます。

1927年12月30日、東洋初の地下鉄として上野～浅草間（現・銀座線）が開通してから、今年で90年を迎えます。

関東大震災からの復興を成し遂げた都心で、人々はショッピングや食事の際に地下鉄を利用してきました。映画館や美術館と並んで「地下鉄」は新しい都市文化の象徴的存在だったのです。東京メトロは、これからも変わりゆく東京で、人々の変わらない想いを繋いでいきます。

1934年
上野駅前



路面電車が走っています。

1928年
上野駅



ターンスタイル式改札 機が設置された改札付近の様子。

1934年頃
上野駅



ホームに電車が到着したところ。基本的な構造は変わりません。

● 街 ●

● 改札 ●

● ホーム ●

2017年
上野駅前



ペDESTリアンデッキと首都高速道路ができた上野駅前の様子。

2017年
上野駅



リニューアル工事 が進む上野駅の改札口の様子。

2017年
上野駅



ホームは幅が広がり、ホームドアが設置されました。

EVENTS

地下鉄開通90周年記念イベントが スタートしています！

本イベントは、「地下は、未来だ。これからも。」をキャッチコピーに、東洋初の地下鉄のDNAを受け継ぐ東京メトロが、90年間の歴史と、お客様への感謝の気持ちを広くお伝えするとともに、未来にわたり「東京の案内役」としての役割を担っていく想いを込めて実施するものです。

各種イベントの開催時期は地下鉄開通日を跨ぐ2017年10月27日(金)から2018年1月24日(水)が中心となります。「これまでの歴史・継承されてきたレガシーを振り返る施策【過去】」や、「今の東京の魅力を体験いただく機会【現在】」、そして「当社の最新の取組みを通じて当社の「これから」をご覧いただく機会【未来】」をコンセプトに、さまざまなイベントを開催いたします。

詳しくはホームページ、ポスターなどをご覧ください。

地下は、
未来だ。
これからも。

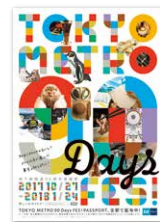
地下鉄開通90周年1927-2017



TOKYO METRO 90 Days FES! スタンプラリー

2017年10月27日(金)～
2018年1月24日(水) (90日間)

東京のさまざまな魅力を体験できるテーマとそれに基づくスポットを設定し、各スポットで体験コースを楽しんでいただく東京メトロ沿線を舞台にしたスタンプラリーをご用意しております。





銀座線リニューアル工事を 進めています

銀座線とは・・・

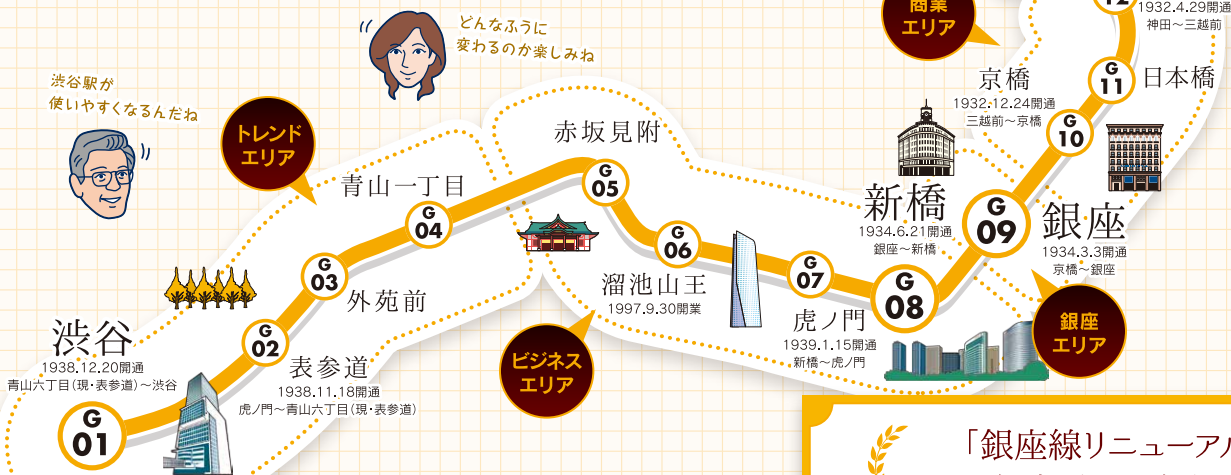
1927年12月30日に開通した、東洋初の地下鉄です。1939年に浅草～渋谷間14.3kmがつながりました。



銀座線は、現在、改良工事を進めています。銀座線の路線コンセプトを【伝統と先端の融合】とし、東洋初の地下鉄として東京の街をつないできた歴史・伝統を大切にしながら、先端の機能を取り入れ発信する路線を目指します。

Renewal 5つのエリア毎の全駅改裝

開通当初からの伝統を引き継ぎ、世界トップレベルの安全・安心を守りながら、洗練された空間とサービスにより、日本だけでなく世界中から訪れるお客様に「豊かな経験」をご提供すべく、2012年12月からさまざまなアイデアを募集する「銀座線・駅デザインコンペ」を5つのエリアに分けて実施しました。



ホームドア設置を進めています

ホームでの安全対策（転落事故、接触事故の防止等）として、全駅へのホームドア設置を進めています。銀座線では2018年度に完了予定*です。



※大規模改良を行っている渋谷駅を除く

「銀座線リニューアル計画」が 2017年度グッドデザイン賞を受賞！

「銀座線リニューアル計画」が、2017年10月4日に公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2017年度グッドデザイン賞（移動用機器・設備）」を受賞しました。銀座線リニューアル計画において、①銀座線開通当時の車体の色や鉄骨が残る駅などの遺産を継承しつつ、ホーム拡幅やホームドア設置を進めることで機能性・安全性も高めている点、②洗練されたコーディネートと落ち着いた雰囲気の中で日本の地下鉄の伝統を体感できる点が高く評価されました。

G01 渋谷駅の移設工事

銀座線渋谷駅を移設・改良し、乗り換え利便性の向上、バリアフリー設備の整備等を進めていきます。

2019年度
新ホーム供用開始予定

G08 新橋駅の大規模改良

渋谷方面行ホームを延伸し、階段、エスカレーター、エレベーターを適切な場所に再配置するとともに、ホーム幅員を確保し、ホーム階の混雑緩和を図っていきます。

2022年度
供用開始予定



「まちの地下1階」として 2020年も、その先も



銀座線が走り続けた
90年間で、東京の姿
は何度も生まれ変わ
り、人々のライフスタイルも大
きく変わりました。90年間の、
街並みと、人々と、銀座線の歩
みをご覧ください。

オレンジ色
の電車に乗って
通勤したっけ



1000形
(1927～1968)

2000形
(1960～1993)

01系
(1984～2017)

1000系
(2012～)

1927

1927年12月30日、東洋初の地下鉄となる上野～浅草間2.2kmが営業を開始し、1000形と呼ばれた車両が3分間隔で運行した。開通当日は午前6時の始発前からお客様が各駅に殺到し、午前中だけで4万人を超えるお客様が乗車した。



1927年
当時の制服

1941

1941年7月4日、銀座線の浅草～新橋間を建設した東京地下鉄道と、新橋～渋谷間を建設した東京高速鉄道が統合され、帝都高速度交通営団（営団地下鉄）が設立される。



1943年
当時の制服

1960

東京オリンピックを4年後に控え、日比谷線の建設工事が急ピッチで進められた。営業路線は銀座線と丸の内線池袋～新宿間のみ。運賃は全線均一25円（1960年4月改定）だった。



1960年
当時の制服

1991

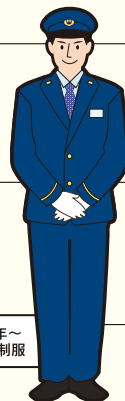
ホームドアや自動運転（ATO）、カード式乗車券（NSメトロカード）など最新技術を導入した南北線駒込～赤羽岩淵間が開通。制服も刷新され、うぐいす色のジャケットに黒いドゴール帽の斬新なスタイルとなった。

1991年
当時の制服

2004

2004年4月1日、帝都高速度交通営団が民営化して東京地下鉄（東京メトロ）が誕生。シンボルマークもSubwayが導入された。

2004年～
現在の制服



開通当時の雰囲気を味わえる 1000系特別仕様車

銀座線はすべての車両を新型1000系に更新しましたが、全40編成のうち2編成は、内・外装のデザインを銀座線開通当時の旧1000形をモチーフとした特別仕様車として導入しました。

この車両は「伝統」のコンセプトに基づき、これまでの1000系以上に旧1000形のイメージに近づけたデザインに一新し、お客様に親しみを持っていただけるような特別な仕様としました。

外観も、前照灯は1灯式とし、尾灯の形状も変更。車体は当時の車両についていた捕強板を模したラインをまといっています。



室内全体を開通当時の旧1000形をイメージさせる色合いで再現しました。また、手すりや握り棒を真鍮（しんちゆう）色とし、吊手をリコ式風の形状にしています。

変わったカタチの吊手だね



吊手

開通時の車両がモチーフになっているのか！



室内予備灯

地下鉄博物館 地下鉄開通90周年展

2017年12月2日(土)～2018年1月28日(日)

東京の地下に夢を求め、東洋初の地下鉄事業を成し遂げた人物にスポットを当て、開通までの苦難と情熱を中心に、開通から現在までの90年間の歴史を振り返る特別展です。

PRESENT

本誌を提示してオリジナルグッズをGET!

12月2日(土)から地下鉄博物館にご入館され、お帰りの際に本誌をご提示いただいた方、先着2,000名様に「オリジナルキーホルダー」をプレゼントいたします。

(お一人様1点限り、なくなり次第終了)※ご家族でご入館いただいた方に限り最大4点まで

- 最寄駅 東京メトロ東西線 葛西駅下車すぐ
- 開館時間 午前10時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日 毎週月曜日(祝日・振替休日となる場合その翌日、年末年始)
- 入館料 一般 大人:210円 子ども:100円(※満4歳以上 中学生まで)



NEWS 開通時から活躍した1001号車が重要文化財に

地下鉄博物館で保存されている日本初の地下鉄車両1001号車が、日本の交通史上に重要であるとして、国の重要文化財に指定されました。



※文化財保護のため車内には入れません。

未来の乗り物「地下鉄」 として開通した2.2キロ



開通披露当日の停車場入口(浅草駅)

開通日の様子(上野駅)

駅もそれぞれ個性的な意匠で作られた。

東洋初の地下鉄となる上野～浅草間の装飾を担当した早稲田大学教授の今井兼次氏は、欧米各国の地下鉄を現地視察した成果をふまえて、斬新なデザインを取り入れました。今回の全面リニューアルでも、開通時の駅構造やデザインを活用して、これからも地域の顔として愛される駅を目指して工事を進めています。

G 19 浅草



浅草駅 4番出入口



浅草駅完成予想図

G 18 田原町



田原町駅 ホームの家紋

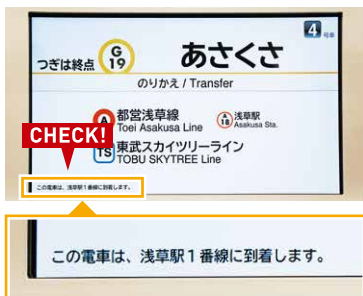


田原町駅完成予想図



それぞれの駅の
出来上がりが楽しみ！

浅草駅の到着番線を知っていると便利



銀座線の駅ホーム自動旅客案内装置や、電車の側面・車内ディスプレイで案内されている「浅草駅到着番線」。浅草駅で都営浅草線に乗り換えるお客様は乗換改札がある1番線到着の電車で、雷門方面に向かうお客様はホームに改札口がある2番線到着の電車に乗った方が便利です。



降りる前に
情報がかつて
便利だな



Renewal

伝統ある街の入口にふさわしいデザインに



田原町駅の出入口は開通時のモダンなデザインを再現します。



完成予想図

線路が見えない地下鉄にとって出入口はシンボル。稲荷町駅3番出入口は開通当時の出入口をこれからも大事に使います。

いま見ても
存在感のある
デザインだ



開通当時の出入口

上野動物園とジャイアントパンダ



カンカン(左)、ランラン(右)

ジャイアントパンダが上野動物園にやってきたのは1972年。「カンカン」と「ランラン」は日本中にパンダフィーバーを巻き起こしました。そして2017年6月12日、現在飼育されている「リリーリ」と「シンシン」の間に待望の赤ちゃん「シャンシャン」が産まれました。もうすぐ一般公開の予定。楽しみですね。

早く
シャン
シャンに
会いた
いな



地下鉄とデパートが共に 作りあげた都市文化は、 さらに未来へ

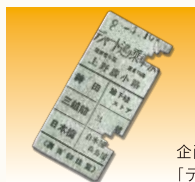


三越前駅改札付近

駅がそのままデパートの玄関口になる、この試みは工事現場での「直感」から始まりました。世の人々がまだ地下鉄に慣れ親しんでいないころ、開通に向けて工事が進む現場を視察した三越関係者は、近いうちに地下鉄が三越の前を経て都心まで伸びると確信します。地上に上がらず地下通路によって地下鉄の駅と三越を直結させるために駅の建設に出資をしました。そうして誕生したのが「三越前駅」です。

路線の延伸を進める一方で東京地下鉄道では、乗客獲得のためのサービスを実施しました。1932年12月の日本橋駅の開業のときは、「デパート巡り乗車券」を発売し、とくに女性客に喜ばれ好評を博しました。これは地下鉄沿線にある上野松坂屋、三越本店、松屋（銀座駅開業時）等を対象に、デパートがある駅で1回ずつ、最高3回の途中下車を認めるというものでした。

デパートと接続した駅



企画乗車券
「デパート巡り乗車券」

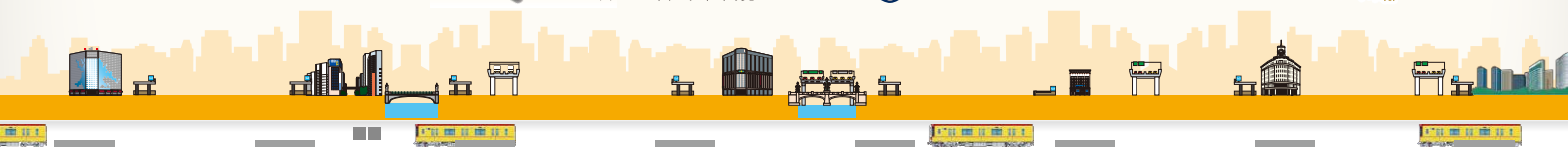
街とともにデパートも変わります

松坂屋上野店が2017年11月4日「上野フロンティアタワー」の完成にあわせてリニューアルオープン！日本橋三越本店も2018年からのリニューアル計画を進めています。2013年から2015年にかけて一足早くリニューアルした松屋銀座とあわせて、沿線のデパートが東京の街とともに様変わりしています。週末は銀座線に乗って「デパート巡り」してみませんか？



お母さん、
私もデパート巡りしたい！

銀座線もデパートも
さらに変わっていくのね



上野広小路

末広町

神田

三越前

日本橋

京橋

銀座

新橋

上野広小路 | 松坂屋上野店



上野広小路で250年。地下鉄と直結した初の百貨店であり、エレベーター・ガールやお子様ランチといった「日本初」を生み出しました。11月にリニューアルし、地下1階には観光案内所の機能をもつ「上野が、すき。ステーション」がオープンしました。

引換
場所

本館1階案内所

三越前 | 日本橋三越本店



MITSUKOSHI

江戸時代延宝元年(1673年)創業の呉服店「越後屋」が前身の日本初のデパート。ルネサンス様式に則った本館の三越劇場、中央ホール、特別食堂、金字塔など質の高い意匠から、2016年重要文化財に指定されました。

引換
場所

新館1階日本橋口特設カウンター
※11月21日以降は新館1階日本橋口案内所

銀座 | 松屋銀座

MATSUYA GINZA

1925年開店。銀座に本店を構える唯一の百貨店です。1934年の銀座駅開業と同時に駅と直結。ファッションとデザインが交差する「GINZA スペシャリティストア」として、個性的かつ独自性の高い百貨店です。

引換
場所

1階婦人雑貨カストマーズステーション

PRESENT

本誌を提示して
オリジナルグッズを
GET!

11月20日(月)~11月30日(木)の期間中に、松坂屋上野店、日本橋三越本店、松屋銀座いずれかで本誌をご提示いただいた方、各店舗、先着200名様に「オリジナルタオルハンカチ」をプレゼントいたします。

CHECK



(お一人様1点限り)
※なくなり次第終了



電車を走らせながら 駅を作り変えていく

G
06

Tameike-Sanno

唯一の平成生まれ「溜池山王駅」

銀座線の溜池山王駅は、1997年に南北線が溜池山王～四ツ谷駅まで開業した際に誕生した駅で、銀座線では58年ぶりの新駅となりました。また、開業当時から南北線の取り組みに合わせてパブリックアートが設置され、改札前の「あみだくじ」はアメリカ大使館最寄駅にちなんでアメリカ大使館の後援で設置されました。ホームには壁面をギャラリーに見立てたアート壁「幸せと感動を運ぶパフォーマーたち」が描かれています。



パブリックアート「あみだくじ」



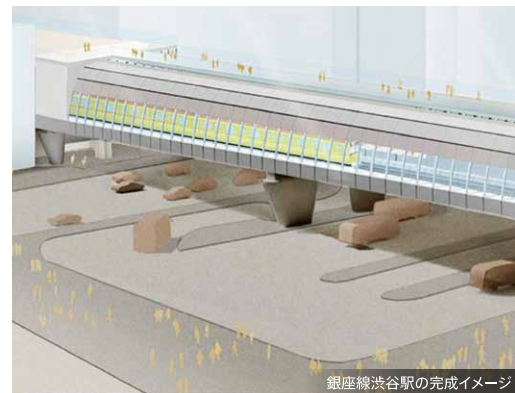
アート壁「幸せと感動を運ぶパフォーマーたち」

駅が美術館
みたいだねG
01

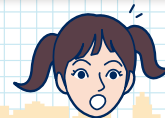
Shibuya

銀座線「渋谷駅」が変わります！

銀座線「渋谷駅」は渋谷駅街区基盤整備に合わせてリニューアルを進めています。現在の駅の位置から表参道方面へ約130m移設を行い、明治通りの上部に銀座線「渋谷駅」を新設する工事です。新しい駅は2つの線路に挟まれた構造のホームとなり、今までの乗車用と降車用の区別がなくなります。また、ホームの拡幅によるホーム上の混雑緩和、ホームドアを設置することで安全性も向上します。



銀座線渋谷駅の完成イメージ

走っている路線を
改良するのは
大変なんだよ気づかないうちに
新しい線路が
できていたなんて！

銀座線 溜池山王駅

http://www.tokyo-metro.co.jp

銀座線 渋谷駅

http://www.tokyo-metro.co.jp

虎ノ門

溜池山王

赤坂見附

青山一丁目

外苑前

表参道

熊本で第二の人生を過ごす01系



1983年のデビューから34年間銀座線を支えてきた01系車両。2017年3月をもって引退しましたが、一部の車両が熊本で第二の人生を過ごしています。2014年から2015年にかけて熊本電気鉄道に譲渡された2編成4両が、東京メトロ時代の雰囲気を残したまま、地上で活躍しています。

電車にも第二の人生があるのね



東京メトロからのお知らせ タイムリーなメール受信で、移動時間のロスを最小限に。

ダイヤ乱れ時に、 運行情報をメールで配信

電車の運転見合わせや15分以上の遅延が発生した際、登録のメールアドレスに運行情報をわかりやすく配信しています。

東京メトロ 運行情報メール 検索

※メール受信およびサイト接続に関わる費用は、お客様のご負担になります。

わかりやすい

メールタイトルに
路線名を表示

わかりやすい

運行状況を
随時お知らせ